

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		【家族との関係】年4回の家族の会行事を企画し、日頃の様子を毎月お手紙にてお知らせする等々、常に、ご家族との関係作りの工夫と配慮は欠かさないようにしている。結果、ご家族は施設に好意的に接して下さり、良好な信頼関係を築けていると感じる。ただ、認知症が進行する程に面会の足が遠のいて行くご家族に、何かもう一歩踏み込んだことが出来ないかと感じており、課題としたい。	「家族の会」といっても施設主体で運営しているため、本当の意味で家族主体の運営になる事が目標。認知症が進行した親と一緒に過ごす事が出来ないのなら、直接的でなく、間接的な関わりでも良いので、家族発達の活躍の場をつくりたい。	問題点もあるし、時間もかかるであろうが、常に現場の思いを発信し続け、協力者を増やしていく。	24ヶ月
2		、			ヶ月
3					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。